

台風第10号（大雨・暴風・波浪）に伴う対応状況

〔平成28年9月9日（金）6時00分現在〕
岩手県災害対策本部 電話 019-629-5155

1 台風第10号について

台風第10号は8月19日に八丈島の東海上で発生し、強い勢力を保ちながら日本列島に接近して30日午後6時前に大船渡市付近に上陸（昭和26年の統計開始以来初めての東北太平洋側の上陸）。30日夜には北海道の西の日本海に達し、31日午前0時に温帯低気圧に変わった。

2 主な被害等の状況

（1）人的被害

ア 死亡

19名（久慈市 1名（女性）、岩泉町 16名（男性6、女性10）、東京都 1名（男性）、不明1名（男性））

イ 行方不明

5名（岩泉町 4名（男性1、女性3）、宮古市 1名、（男性））

ウ 軽傷

1名（軽米町小軽米地内 自宅に流入した土砂による）

エ 孤立

85名（岩泉町68名、久慈市17名）

※ 「孤立」とは、風水害などの要因により道路が寸断されるなど、外部からのアクセスが途絶し、人の移動・物資の物流が困難もしくは不可能な状態。

※ 上記人数は、各市町の調査による数値である。

（2）住家被害

ア 全壊 10棟

イ 半壊 61棟

ウ 一部損壊 50棟

エ 床上浸水 598棟及び 81戸（仮設住宅）

オ 床下浸水 706棟及び 21戸（仮設住宅）

（3）非住家被害

ア 全壊 24棟

イ 半壊 920棟

※ 農林水産業施設、福祉施設、企業等の被害については各部局資料参照のこと

（4）避難勧告等の状況（平成28年9月9日6時00分現在）

避難指示：13,920世帯 30,961人（宮古市宮古地区の一部、同市川井地区、同市新里地区、同市内応急仮設住宅全戸）

避難勧告：33,673世帯 78,688人（宮古市全域（宮古市宮古地区の一部、同

市川井地区、同市新里地区、同市内応急仮設住宅全戸を除く)、岩泉町全域、田野畑村全域、久慈市全域、野田村全域)

(5) 市町村別避難所数・避難者数

市町村	避難所数	避難者数
久慈市	20	61
宮古市	43	1,296
岩泉町	9	446
田野畑村	6	45
野田村	10	145
普代村	7	46
計	95	2,039

※1 久慈市、岩泉町の避難者数には、自主避難所の数を含む。

※2 避難所数及び避難者数には、平成28年9月8日の温帯低気圧に伴うものを含む。

(6) 岩手県管理道路被害(通行規制状況) ※詳細は別添のとおり

55路線、122箇所(うち、28路線、53箇所が通行規制継続中)

- ・全面通行止継続中 15路線、27箇所
- ・片側交互通行継続中 12路線、25箇所
- ・大型車通行止 1路線、1箇所

(7) ライフライン

ア 停電(平成28年9月8日14時00分現在)

岩手県延べ41,807戸停電(10市8町4村)し、現在763戸が停電中。

- ・停電中 岩泉町

イ 電話等不通(平成28年9月8日22時00分現在)

宮古市新里地区茂市及び刈屋において固定電話約230戸が不通

宮古市及び岩泉町に公衆電話(無料)を32台開設。

ウ 断水情報(平成28年9月9日6時00分現在)

1,377戸(久慈市、岩泉町、軽米町、野田村、宮古市)

3 鉄道の運行状況

(1) JR線

- ・ JR東北本線 快速「はまゆり1号・2号・4号」は、全区間で運休
釜石線から直通する花巻～盛岡駅間の上下線で一部列車が運休
- ・ JR大船渡線 一ノ関～気仙沼駅間の上下線で一部列車が運休
- ・ JR釜石線 遠野～釜石駅間の上下線で17時まで、花巻～遠野駅間の上下線で12時頃まで運転見合わせ
快速「はまゆり1号・2号・4号」は、全区間で運休
快速「はまゆり3号・6号」は、遠野～釜石駅間で区間運休
- ・ JR八戸線 上下線で一部列車が運休

- ・ J R 山田線 川内～茂市駅間の上下線で終日運転見合わせ
茂市～宮古駅間の上下線で午前中の列車が運休

(2) 三陸鉄道

北リアス線 宮古～久慈駅間で徐行運転

4 県の主な対応

(1) 災害対策本部等の設置等

① 災害警戒本部

8月29日18時55分、本県沿岸部に対し、波浪警報が発表されたことに伴い、同時刻に災害警戒本部（本部長：総合防災室長）を設置。

② 災害特別警戒本部

- 8月30日10時00分、体制を強化するため、災害特別警戒本部（本部長：総務部長）を設置。
- 本県への台風接近に備え、住民が日中に避難準備や避難が出来るよう、適時適切に避難勧告等の発令や避難所の設営を行うことについて、市町村に助言。

③ 災害対策本部

- 8月30日12時00分、台風第10号が本県に接近し、大規模な災害の発生が予想されることから、災害対策本部（本部長：知事）を設置。
- 各地方支部においては、各市町村に連絡員を派遣し、情報収集等を実施。

④ 現地災害対策本部

岩泉町を支援するため、平成28年9月2日14時20分に、災害対策本部の現地組織として、「現地災害対策本部」を設置（9月6日から7名体制）。

⑤ 市町村職員の派遣要請

9月1日付けで、岩手県市長会及び岩手県町村会に対し、被災市町村への職員派遣について、知事名で要請。

⑥ 災害派遣要請

ア 陸上自衛隊岩手駐屯地

8月30日19時55分、釜石市からの要請に基づき、県から自衛隊への災害派遣要請を実施。

8月30日21時00分、岩泉町からの要請に基づき、県から自衛隊への災害派遣要請を実施。

8月31日14時00分、久慈市からの要請に基づき、県から自衛隊への災害派遣を実施。9月5日18時50分に久慈市から撤収要請。

イ 緊急消防援助隊

8月31日10時10分、緊急消防援助隊隊員派遣要請を実施。

⑦ 住民避難の実施

9月3日（土）16時、久慈市及び岩泉町に対し、台風第12号が東北地方に接近することに伴い、孤立している地域の住民を避難させるよう要請。

9月4日、岩泉町において、へり等による避難を実施（153名）。

9月5日、久慈市及び岩泉町において、へり等による避難を実施（久慈市

11名、岩泉町3名)

⑧ 8月30日付で、県内12市町村に災害救助法の適用

災害救助法が適用となった市町村

盛岡市、宮古市、久慈市、遠野市、釜石市、大槌町、岩泉町、田野畑村、
普代村、軽米町、野田村、一戸町

⑨ 台風第13号の接近に伴う対応

ア 9月7日、台風第13号の本県への接近に伴う注意喚起について、各市町村へ通知。

イ 9月8日15時、復旧・救援救助活動中止（9月9日5時30分中止の解除）。

ウ 9月8日夜遅くから9日未明にかけての大雨情報に伴い、9月8日16時頃から県管理道路の一部で通行規制（全面通行止め）を実施。

(2) 防災関係機関との連携・支援

① 陸上自衛隊岩手駐屯地

岩泉町：9月8日、入浴支援隊をもって、門小学校において16時から21時まで入浴支援を実施し、81名利用。

9月8日、給食支援隊をもって、小本津波防災センター及び門小学校において610食の給食支援を実施。

9月8日、第387施設中隊をもって、道の駅岩泉周辺の道路の啓開を実施。

9月9日、ヘリ3機をもって、甲地、鼠入及び月出の避難者の一時帰宅支援を実施予定。

9月9日、入浴支援隊をもって、門小学校において入浴支援を実施予定。

9月9日、給食支援隊をもって、小本津波防災センター及び門小学校において給食支援を実施予定。

② 警察本部

9月9日、岩手県機動隊、神奈川県広域緊急援助隊が岩泉町で活動中。

秋田、宮城の各県警察航空隊が岩泉町で活動中。

③ 東北地方整備局

○ 直轄管理区間（岩手河川国道事務所、三陸国道事務所）

- ・ 現在直轄管理区間において災害による通行規制はなし。

○ 地域支援活動

【道路啓開】

- ・ 国道106号宮古市地内（作業中）

※宮古市夏屋～茂市地内については、平成28年9月1日（木）に通行止め解除。

- ・ 国道455号岩泉町乙茂地内（道路崩壊箇所L=150m作業中）

- ・国道 340 号岩泉町平井地区（道路啓開作業中 L = 5.5 km）
9月2日（金）22時から啓開作業開始。

【災害対策派遣車両】

- ・宮古市で照明車6台、衛星通信設備 1 台。岩泉町で照明車4台、対策本部車 4 台、待機支援車 3 台、衛星通信設備 1 台継続支援中。

【TEC-FORCE】

- ・広域TEC-FORCE
4地整（関東、中部、北陸、近畿）105名、延べ 727名、被災状況調査等活動中
- ・岩手県内事務所TEC-FORCE
3事務所（岩手、ダム統、三国）延べ 109名、被災状況調査等の活動中
- ・東北地整内TEC-FORCE
本局+事務所等、延べ 299名、被災状況調査等の活動中

【リエゾン】

- ・岩手県内事務所リエゾン延べ 112名

【国総研等の専門家の派遣】

- ・岩泉町他（河川堤防等被災調査）延べ 13名

④ 県内消防本部

小本川流域周辺の岩泉地区での検索活動を実施。

⑤ 緊急消防援助隊

陸上部隊：東京消防庁指揮支援隊は岩泉町での指揮支援活動を実施。

宮城県大隊は、小本川流域（岩泉地区・小本地区）の検索活動を実施。

青森県大隊は、小本川流域（小川地区）の検索活動を実施。

航空部隊：9月9日、災害対応に備え、自県待機。

⑥ 海上保安庁

9月3日、宮古海上保安署所属の「巡視艇はつかぜ」及び仙台航空基地所属固定翼「MA727」が、「小本川及び安家川（両河川河口付近）」の調査を実施した結果、特異物等の発見はなし。

⑦ 秋田県

9月1日16時30分、「大規模災害時等の北海道・東北8道県相互応援に関する協定」に基づき、秋田県から2名の連絡調整員が来県し、9月4日撤収。

【参考1 本日の活動人数（人）】

	岩泉町
自衛隊	<u>378</u>
警察	<u>92</u>
消防	<u>279</u>
計	<u>749</u>

※ 警察、消防は地元署を含まず、県内応援分を含む。

【参考2 本日の活動ヘリ（機）】

自衛隊	11
警察	2
消防	6
計	19

（3）物資支援の状況

- ① 8月31日、済生会岩泉病院から県に給水車の手配依頼があり、給水車で対応中。
- ② 8月31日、岩泉町から県に避難者向け700名分の物資（食料品、水、衛生用品、紙おむつ等）を要請があり、納品場所、納品ルート等を調整し物資輸送済み。
- ③ 8月31日、松山荘（県社会福祉事業団）から簡易トイレと簡易風呂の支援要請。簡易トイレについては、二戸市役所に保管している県の備蓄品を輸送済み。
- ④ 8月31日、国道106号沿いの古田コミュニティセンターで車90台、約100名が孤立しており、食糧、水を輸送済み。
- ⑤ 8月31日、岩泉町から医療生活用品セット（歯ブラシ、タオル、ティッシュ等）300セットの要望があり、輸送済み。
- ⑥ 8月31日、岩泉町から県に避難者向け3,000名分の物資（食料品、水、衛生用品等）の要請があり、輸送済み。
- ⑦ 8月31日、岩泉町から県に避難者向け12,900名分の物資（食料品、水）の要請があり、1日あたり1,800名分を9月1日から継続的にヘリ輸送中。
- ⑧ 9月1日、済生会岩泉病院から県に入院患者・患者入所者向け180名分の水・食料の支援要請があり、9月2日に輸送済み。
- ⑨ 9月1日、久慈市から県に、孤立している13世帯の1週間分の水・食料の輸送要請があり、9月2日に輸送済み。
- ⑩ 9月2日、久慈市から県に孤立している25世帯の5日分の水・食料の輸送要請があり、9月3日に輸送済み。
- ⑪ 9月3日、岩泉町から県に日用品の輸送要請があり輸送済み。
- ⑫ 9月3日、岩泉町から県に孤立している地区に水・食料の輸送要請があり輸送済み。
- ⑬ 9月3日以降、岩泉町から県に食料・水・日用品の輸送要請を受け、物資輸送を順次実施中。

5 国の調査等

（1）政府調査団

8月31日～9月1日の日程で、政府調査団（団長：務台政務官）が来県。

県庁で知事と意見交換後、久慈市及び岩泉町において、被災現場調査、首長との意見交換を実施済み。

（2）石井国土交通大臣の被災現場視察

9月4日、石井国土交通大臣が、被災現場視察のため来県。

県庁で知事と意見交換後、岩泉町において被災現場を視察し、町長と意見交換、久慈市において被災状況の説明を受け市長との意見交換を実施済み。

(3) 高市総務大臣の被災現場視察

9月7日、高市総務大臣が、被災現場視察のため来県。

県庁で知事と意見交換後、岩泉町において被災現場を視察し、町長等と意見交換を実施済み。

(4) 橋本厚生労働副大臣の被災現場視察

9月7日、橋本厚生労働副大臣が、被災現場視察のため来県。

岩泉町において、町長との意見交換、被災現場の視察を実施済み。

(5) 松本防災担当大臣の被災現場視察

9月11日、松本防災担当大臣が、被災現場視察のため来県予定。

県庁で知事と意見交換後、久慈市及び岩泉町において、被災現場を視察し、首長との意見交換を実施予定。